

7校の都立夜間定時制の存続を

立川(立川市) 小山台(品川区) 桜町(世田谷区) 大山(板橋区)
北豊島工科(板橋区) 蔵前工科(台東区) 葛飾商業(葛飾区)



10月5日に開かれた、存続を求める緊急集会

夜間定時制高校の魅力は、不登校経験者、学習への困難を抱える生徒、外国につながる生徒など、さまざまな課題を抱えた生徒が、少人数でゆっくり学べることです。生徒が通いやすい、身近な場所にあることも重要です。

今回の決定は、夜間定時制の魅力を失わせ、子どもたちの学びと育ちの場を奪うものです。夜間定時制の存続を求める声を上げましょう。

都教委は、立川高校定時制の募集停止を決定し、これまで明らかにしてきた小山台に加えて、桜町、大山、北豊島工科、蔵前工科、葛飾商業を合わせた6校の募集停止を予告しました。

小規模化した夜間定時制は「教育効果が十分に得られない」から募集停止にするというのですが、どうしてそれが「困難を抱える生徒の受入環境の充実」になるのでしょうか。

都立夜間定時制
高校を、つぶさ
ないで！



7校の夜間定時制の存続を求める連絡会

<連絡先 河合 090-6137-0876>